

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(中学校用)

都道府県名	東京都
-------	-----

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	足立区立第六中学校					
学 年	1年	2年	3年	特殊学級	計	教員数
学級数	3	3	3	1	10	20
生徒数	105	115	117	5	342	

研究の概要

1. 研究主題

「生徒一人一人に確かな学力を身につけさせるために」  
 ~生徒の低学力の原因を究明し、その解決を図る実践研究~

主題設定の理由

学習意欲、読み書き計算力、読解力の低い生徒の多い本校は、昨年度より、各教科において基礎基本の定着を図るための試みを行ってきた。今年度、文部科学省の学力向上フロンティア事業推進校となり、さらに進んで、生徒の実体の把握、課題の解決に努め、確かな学力を身につけさせるための研究を学校全体で取り組んでいく。

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

- ・全学年 数学 習熟度別授業
- ・全学年 各教科 基礎基本の定着の工夫

他、学校全体で下記の研究テーマに取り組む。

(2) 年次ごとの計画

平成 15 年度	<p>テーマ 個に応じた指導に関する研究 ・各教科 基礎基本の徹底 ・数学科 習熟度別授業 ・国数英 級別テスト（スモールステップ） ・土曜講座 補習授業 質問教室 家庭・小学校・地域との連携 ・三者面談 生活目標カード ・小中連携 「確かな学力」の基盤となる読む力の育成 ・年間読書数等の目標 読書月間 ・学級文庫設置</p> <p>研究の見通し 確かな学力を身につけさせるために必要と思われることを幅広く実践していき、課題と成果を分析していく。</p> <p>研究の内容・方法 (1) 個に応じた指導に関する研究（全学年） 数学科における少人数、習熟度別指導の実施上の工夫 国・数・英におけるスモールステップの目標設定を図るための習熟に応じた「級」の教材開発 各教科における基礎的・基本的な内容の定着を図る取り組みの工夫 補習授業・質問教室の充実とそれに伴う個に応じた教材開発。</p> <p>(2) 家庭・小学校・地域との連携に関する研究（全学年）</p> <p>家庭との連携 家庭学習の習慣を身につけさせるための三者面談や学習目標設定の工夫 小学校との連携 小学校と中学校の教育内容の一貫性に関する研究 地域・開かれた学校づくり協議会との連携 地域人材の積極的な導入や土曜学習講座の充実</p> <p>(3) 「確かな学力」の基盤となる読む力の定着に関する研究（全学年）</p> <p>年間読書数等の目標設定の工夫 学級文庫設置等の環境の工夫</p>
----------------	---

平成 16 年度	<p>テーマ 15年度の研究から、テーマを絞る。</p> <p>研究の見通し 15年度の研究からテーマを絞り、研究を進める。</p> <p>研究の内容・方法 15年度の研究を引き続き行い、必要に応じて修正・改善していく。</p>
----------------	--

\* 平成15年度からの新規校については、平成15、16年度の計画について記入すること。

(3) 研究推進体制

教務部の中で研修部を中心に、全教員で取り組む。

## 平成15年度の研究成果及び今後の課題

### 1. 研究成果

数学科における習熟度別指導では、「授業がわかる」と答えた生徒が、6割以上にのぼる。

国語（漢字）数学（計算）英語（英単語）のスマールステップ（6中級）を行った結果、到達度テストにおいて、計算力、漢字力の定着が見られた。英単語の学習に意欲的に取り組む生徒が増えた。スマールステップの問題は、漢字・英単語・計算に、今回は限定したことで、生徒にとって取り組みやすく、低学力の生徒にも意欲を持たせることができた。

各教科で、授業改善の取り組みがなされ、教員の意識が改革された。読書の読み聞かせや、朝読書を実施し、全体的に読書に対する関心、読書量が増えてきた。

土曜講座で、外部指導員による数学検定、漢字検定、英語検定を意識した講座を開設し、検定に対する意欲が高まるとともに、進んで学習しようとする生徒も増えた。

### 2. 今後の課題

習熟度別授業では、各クラスの人気比など、よりよい形態を考察する必要がある。

習熟度別授業では、時間割の変更が容易ではなく、行事やカットで授業に偏りができたときなど融通がきかない。

朝読書をしっかり定着させるには、時間の確保と、教員と一緒につけるように指導体制を工夫する必要がある。

### 学力把握のための学校としての取組

到達度テストを行い、客観的に点数をみる。  
各教科で単元毎の小テストなどを実施する。  
生徒にアンケートを実施する。

### フロンティアスクールとしての研究成果の普及

今年度は、2月に数学科による習熟度別研究授業を行い、近隣の小中学校に公開する。同時に、これまでの実践を報告する。  
「学校便り」「ホームページ」等を活用していく。

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。（複数チェック可）

- |                      |                                     |                                     |                             |                                |
|----------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|
| 【新規校・継続校】            | <input type="checkbox"/> 15年度からの新規校 | <input type="checkbox"/> 14年度からの継続校 |                             |                                |
| 【学校規模】               | <input type="checkbox"/> 3学級以下      | <input type="checkbox"/> 4～6学級      |                             |                                |
|                      | <input type="checkbox"/> 7～9学級      | <input type="checkbox"/> 10～12学級    |                             |                                |
|                      | <input type="checkbox"/> 13～15学級    | <input type="checkbox"/> 16学級以上     |                             |                                |
| 【指導体制】               | <input type="checkbox"/> 少人数指導      | <input type="checkbox"/> T・Tによる指導   |                             |                                |
|                      | <input type="checkbox"/> その他        |                                     |                             |                                |
| 【研究教科】               | <input type="checkbox"/> 国語         | <input type="checkbox"/> 社会         | <input type="checkbox"/> 数学 | <input type="checkbox"/> 理科    |
|                      | <input type="checkbox"/> 外国語        | <input type="checkbox"/> 音楽         | <input type="checkbox"/> 美術 | <input type="checkbox"/> 技術・家庭 |
|                      | <input type="checkbox"/> 保健体育       | <input type="checkbox"/> その他        |                             |                                |
|                      |                                     |                                     |                             |                                |
| 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 | <input type="checkbox"/> 有          | <input type="checkbox"/> 無          |                             |                                |